

景気回復の特効薬は

①貸上げ^{1万}6千円

(在阪大企業の)内部留保の1.4%で

最低貸金の

どこでも誰でも時間給1000円以上に

引き上げ

エベッサンの
サイクル



②

購買力UPで 内需 拡大

景気が
よくなった?

安倍首相は、「アベノミクスで景気がよくなった」と言います。しかし世論調査で国民の7～8割が「所得が増えていない」「景気回復を実感できない」と答えています。国民総生産の6～7割が個人消費です。庶民のふところをあたため内需を拡大しないかぎり景気は回復していきません。大企業や大金持ちが潤えば、いずれ「滴り落ちてくる」というのはすでに破綻が証明済みです。

1997年
446万円

平均給与は、
1997年のピーク時
から年間約70万円
も減っています。

2012年
377万円

資料：厚生労働省「毎月勤労統計調査」、
従業員5人以上の事業所、パートを含む
従業員の平均給与と年額(賞与を含む)

③

経済 活性化

地域経済と 雇用を守ろう!

長期にわたって国民の所得が減り続けていることに「デフレ不況」の最大の要因があります。

労働法制の規制緩和や、働く人の所得を減らす政策をすすめてきた政治の責任です。国民の所得を増やしてこそホンモノの景気回復の道です。